



大分大学教員のための
**ファカルティ
ディベロップメント
プログラムガイド**

2025

本ガイドは、2025 年度に大分大学の全学の教員を対象に開催予定の FD（ファカルティ・ディベロップメント）プログラムをまとめたものです。本ガイドでは、FD を各教員個人および教授団の ① **教育**、② **研究**、③ **マネジメント**（管理運営）の 3 つの能力カテゴリーの開発として捉え、整理しています。

教育能力

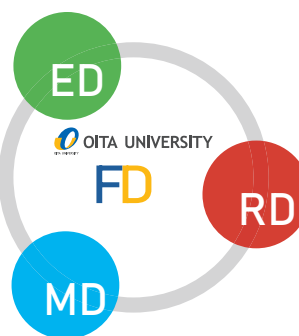
開発プログラム

授業設計やアクティブラーニングの導入、LMS やポートフォリオの活用や多様な学生の理解など、教育改善のための能力開発プログラムです。

マネジメント能力

開発プログラム

心や体の健康やダイバーシティに関する理解、情報セキュリティ、各種コンプライアンスなど、個人や組織運営の管理能力を開発するためのプログラムです。



研究能力

開発プログラム

学術情報の発信方法や研究倫理、研究のための外部資金獲得など、研究に必要な能力開発のためのプログラムです。



大分大学教員の皆様へ

学長 北野 正剛

本学は、その使命を、大学憲章（基本理念）において「人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成するとともに、地域の発展ひいては国際社会の平和と発展に貢献し、人類福祉の向上と文化の創造に寄与する」と位置付けています。その達成のために、本学教員の教育や研究、マネジメントに関する能力を高めるための FD について積極的に取り組んでおり、全教員が何らかの FD に毎年度参加することを強く勧めています。本プログラムガイドに掲載されている研修・能力開発プログラムは、本学の全教員を対象として設計されていますので、新任教員はもとより、多くの教員の皆様が必要に応じてご活用いただくことを期待します。

ED

Educational Development

**教育能力
開発プログラム**

1

**教員相互の授業参観・
授業検討会**

但 挾

日 程	4 - 7 月・10 - 2 月
対 象	授業担当教員 学内者限定
主 催	教育マネジメント機構教学マネジメント室他
所要時間	100 分程度

他の教員の授業参観と、授業終了後に授業者と参観者で行う授業検討会を通じて、授業設計や教授法、教材等を改善するための示唆を得ることを目的としています。

2

**ティーチングポートフォリオ
チャート作成 WS**

但

日 程	9 月 [予定]
募集人数	30 名程度
主 催	教育マネジメント機構教学マネジメント室
所要時間	180 分程度

自己の教育について省察し、エビデンスによる裏付けを加えた教育実践の記録を作成できるようにすることをめざして、TP チャートを作成します。

3

**授業デザインの基礎 WS
(新任教員研修会)**

日 程	11 月 [未定]
募集人数	20 名以内
主 催	おおいた地域連携プラットフォーム
所要時間	770 分程度

授業の適切な目標設定や成績評価、シラバス作成、学生参加型の活動の導入を行うことができるようになることをめざします。

4

**大分合同 FD・SD
フォーラム**

日 程	年 1 回 [未定]
主 催	おおいた地域連携プラットフォーム
場 所	未定
所要時間	100 分 [予定]

県内の大学等学術機関で FD・SD の取組を連携・協力して教育レベルを向上させ、地域の教育・研究の充実発展を図るとともに、活力ある地域を創生することを目的とします。

5

障がい学生への対応

但

日 程	年 1 回 [未定]
募集人数	40 名程度 学内者限定
主 催	学生支援部
所要時間	90 分

視覚や聴覚、発達の障がいや肢体不自由などさまざまな障がいを抱える学生に対して、修学機会を確保し、合理的配慮をすることができるようになることをめざします。

6 学生教職員合同研修会 きっちむフォーラム

日 程	11月〔予定〕
対 象	教職員・学生 学内者限定
主 催	教育マネジメント機構教学マネジメント室
所要時間	90分

学生と教職員が大学の教育や授業について議論し、多くの学生の声を集めて、教育改善を図る取組につなげることをめざします。



Research Development

研究能力 開発プログラム

3 地元企業や自治体との つながり方

日 程	年1回
募集人数	若干名 学内者限定
主 催	研究マネジメント機構
所要時間	30分 (moodle)

教員を対象に、主に大分県内の地元企業や自治体との共同研究、受託研究の組み立て方や実施方法、また、産学官連携推進センターの支援について説明します。



Management Development

マネジメント能力 開発プログラム

3 利益相反マネジメント研修

日 程	年1回
対 象	教職員 学内者限定
主 催	研究マネジメント機構
所要時間	30分程度

全教職員を対象に、利益相反マネジメントに関する知識の共有、インシデント対応能力の更なる向上を目的に開催します。

7 STEAM 教育に関する 調査報告会

日 程	年1回
対 象	全教職員 学内者限定
主 催	教育マネジメント機構STEAM教育推進センター
所要時間	60分

全国におけるSTEAM教育に関する先進的な取り組みを紹介します。STEAM教育に関連した事例を通じて、教育のあり方について考える機会を設けます。

1 スキルアップセミナー

日 程	年1回程度
募集人数	30名程度
主 催	おおいた連携ダイバーシティ推進会議
所要時間	90分

地域の研究者・技術者を対象に、スキルアップに繋がるセミナーを開催し、より多くの研究者が繰り返し勉強できる機会を設けます。

4 研究インテグリティ

日 程	通年
募集人数	全教職員 学内者限定
主 催	研究マネジメント機構
所要時間	30分×3回分 (moodle)

本学の研究インテグリティのポリシーと教職員が対応すべき内容について説明します。併せて、安全保障輸出管理への対応、名古屋議定書への対応について説明します。

1 新任教員研修

日 程	年1回〔予定〕
対 象	令和3年度～本年4月1日に採用された教員 学内者限定
主 催	総務部人事課
所要時間	240分

新たに本学に採用された教員が本学の現状及び将来像等を認識し、教員としての役割及び責任についての意識を向上させることを目的として実施します。

4 メンタルヘルス講演会

日 程	11月〔予定〕
対 象	教職員 学内者限定
主 催	保健管理センター 教育マネジメント機構教学マネジメント室
所要時間	90分

近年、メンタルヘルスに不調をきたす学生が増加しています。本講演会は、メンタルヘルス不調の要因や早期発見、当該学生に対する対応やケアについての理解を深め、学生へのメンタルヘルス支援を向上させる目的で開催します。

2 科研費公募説明会

日 程	5月
募集人数	300名 学内者限定
主 催	研究マネジメント機構
所要時間	80分

応募内容の変更点と調書作成の留意点を説明します。採択を目指して一緒に頑張りましょう。

5 オープンサイエンス

日 程	通年
対 象	全教職員 学内者限定
主 催	研究マネジメント機構
所要時間	30分×3回分 (moodle)

オープンサイエンスの考え方や本学の対応方針、教職員が対応すべき内容について説明します。今年度は、研究データオープンアクセス、データマネジメントプラン (DMP)、研究ノート作成法についてです。

2 コンプライアンス教育 (研修)

日 程	5月〔未定〕
対 象	大学の公的研究費の運営管理に関わる全ての者 学内者限定
主 催	財務企画課、研究推進課
所要時間	100分程度

外部講師による研究費不正事例等の紹介や研究倫理に関するコンプライアンス教育 (研修) を行い、受講後に研修内容の理解度テストを行います。

5 e-learning による 情報セキュリティ研修

日 程	年1回
対 象	教職員 学内者限定
主 催	学術情報拠点
所要時間	60分程度

全教職員を対象に、情報セキュリティに関する知識の共有、インシデント対応能力の更なる向上を目的とした e-learning 研修を実施します。

6 大分県高大連携シンポジウム

日 程	2月〔予定〕
募集人数	若干名
主 催	大分大学経済学部高大接続教育室
所要時間	120分

毎回テーマを定めたシンポジウムには、本学教員や学生に加え、大分県内の高校教員や一般参加者など、約100人が集まります。シンポジウムの内容は報告書として毎年公刊しています。

7 ダイバーシティセミナー

日 程	年1回程度
募集人数	30名程度
主 催	おおいた連携ダイバーシティ推進会議
所要時間	90分

ダイバーシティへの理解を深めるため講師を招き、セミナーを開催します。ダイバーシティ推進に繋がることをめざします。

8 おおいた女性人財育成プログラム

日 程	年数回〔予定〕
募集人数	30名程度
主 催	おおいた連携ダイバーシティ推進会議
所要時間	90分

やる気と能力を高めたいと考えている研究者・技術者の女性を中心に、交流や対話・専門的な学修を通じて、知見を磨き、キャリアを向上させるための自信につなげる内容です。

9 福祉健康科学サロン

日 程	例年7月頃
募集人数	30名程度 学内者限定
主 催	福祉健康科学部研究・社会連携推進委員会
所要時間	120分 (16:30 - 18:30)
開催場所	未 定

本Salonは理学療法コース、社会福祉実践コース及び心理学コース本学部3コースの異なる専門分野が一つの集団として教育に、研究に、そして社会貢献のため全国へ、そして世界へ情報を発信することを目指し、毎年開催しています。

※一部のプログラムについては、以下のアイコン情報を付加しています。

-  旦野原キャンパス
-  挾間キャンパス
-  遠隔配信あり



教育マネジメント機構 教学マネジメント室
(学生支援部教育支援課)

〒870-1192 大分県大分市大字旦野原 700 番地 教養教育棟
[E-mail] kyokikss@oita-u.ac.jp [TEL] 097-554-8509
www.he.oita-u.ac.jp/fdevent/

※ FD プログラムの開催時期や場所等は変更になることがあります。